

Clear Stream Choir 1st Concert

ぎふ清流文化プラザ専属合唱団

清流合唱団

第1回演奏会

2022.5/21 Sat

開演 14:00 開場 13:30

会場 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール
主催 公益財団法人岐阜県教育文化財団

清流合唱団とは

ぎふ清流文化プラザの専属合唱団として、平成30年に結団されました。岐阜県民を中心に、幅広い年代の方により構成されています。令和2年2月9日にぎふ清流文化プラザのロビーにてデビュー公演を開催しましたが、以降はコロナ禍により公演が何度も延期され、今回、初めて長良川ホールでの演奏会を開催することとなりました。



清流合唱団 団員 (五十音順)

ソプラノ

植村美子、大坪智子、鷺見美咲、
宮田千恵、望月恵子、森島陽子

メゾソプラノ

加藤陽子、二村千恵子、ホワイト好子

アルト

粥川美奈、篠田弘美、島田恵、高野正子、
高橋和江、中川フミ子、中島智子

※1:令和4年5月1日時点の団員です。

※2:都合により第1回演奏会には出演していない団員も含まれます。

※3:長期休団中の団員は掲載しておりません。

団員募集

6月より新しい曲に取り組みます。合唱団に興味のある方は、練習の見学をご案内しますので、下記までご連絡ください。

(公財)岐阜県教育文化財団 電話:058-233-8161 メール: gecf@g-kyoubun.or.jp

詳しくは清流合唱団のホームページをご覧ください。

[岐阜県教育文化財団](#)



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらい。～清流文化の創造～
2024年 秋開催

第1部 アヴェ・マリア

Ave Maria (アヴェ・マリア)

作曲: グノー、バッハ

Preghiera (祈り)

作曲: トスティ

第2部 日本の四季めぐり

花

作詩: 武島羽衣 作曲: 瀧 廉太郎 編曲: 名田綾子

夏は来ぬ

作詩: 佐佐木信綱 作曲: 小山作之助 編曲: 名田綾子

ちいさい秋みつけた

作詩: サトウハチロー 作曲: 中田喜直 編曲: 名田綾子

冬景色

文部省唱歌 編曲: 名田綾子

第3部 現代日本合唱名曲選

あなたとわたしと花たちと

詩: 峯 陽 作曲: 小林秀雄

ほらね

作詩: 伊東恵司 作曲: 松下 耕

リフレイン

作詩: 覚 和歌子 作曲: 信長貴富

第4部 ユーミン・オールディーズ

卒業写真

作詞・作曲: 荒井由美 編曲: 信長貴富

ノーサイド

作詞・作曲: 松任谷由美 編曲: 信長貴富

ルージュの伝言

作詞・作曲: 荒井由美 編曲: 信長貴富

あの日に帰りたい

作詞・作曲: 荒井由美 編曲: 信長貴富

やさしさに包まれたなら

作詞・作曲: 荒井由美 編曲: 信長貴富

この演奏会では、(一社)全日本合唱連盟の定める「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」を順守した上で、マスク等を着用せずに合唱及び演奏を行います。

Introduction of performers



音楽監督
永田昌彦

武蔵野音楽大学音楽科卒業。長く教職にあり岐阜県の音楽教育に寄与し、後進の育成にあたる。オペラ・第九のソリスト及び指導者としても長年にわたり活躍。サラマンカホール設立時の音楽チーフプロデューサーとして、ホールの立ち上げに深く関わった。平成23年度岐阜県芸術文化顕彰受賞。令和2年度文化庁による地域文化功労者文部科学大臣表彰受賞。サラマンカホール少年少女合唱団CORO Juniorアドバイザー、ぎふ清流合唱団音楽監督、岐阜県芸術文化会議理事。



指揮
吉田雅博

西六郷少年少女合唱団ピアニストとして活動を始め、全国各地の公演に同行、テレビ・ラジオ、レコーディングに携わる。ソリストとしてオーケストラと、アンサンブルピアニストとして、メラニー・ホリディ、ウィーンフィルメンパー等と共演。2018年度全日本ピアノ指導者協会ピティナ特別指導者賞受賞。現在、西六郷混声合唱団(東京都)、清流合唱団(岐阜県)等、7団体の指導・指揮・音楽監督を務める。



ピアノ
安田万里子

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。武蔵野音楽大学岐阜支部新人演奏会等に出演。これまでに岡田泰子、矢島紀代子、矢島勝、田中路恵の各氏に師事。現在、中部学院大学非常勤講師。清流合唱団等、5団体の伴奏者。その他、客演ピアニストとして合唱団の伴奏を務める。



フルート
鈴木信輝

多治見市出身、在住。幼少期より音楽に親しみ、15歳よりフルートを始める。大阪芸術大学演奏学科卒業。岐阜県、名古屋圏を中心にコンサート活動、自身のリサイタル、オーケストラへの客演など、幅広く演奏活動を展開。現在は東海木管六重奏団に所属。近年は演奏活動以外にも、東京国際芸術協会主催の全日本ジュニアクラシックコンクールやブルクハルト国際コンクールなどの審査員も務めている。指導歴は35年に及び、レッスン生からはプロ奏者や学生コンクール全国大会出場者等を多数輩出している。



ドラム
近藤浩之

愛知県津島市出身。1968年(昭和43年)生。ドラムを丹羽和久、菅沼孝三、ニール・ソーセン各氏に師事。現在は演奏活動や後進の指導と並行し、セッションイベントやセミナーを主催。また段ボールで打楽器を作るワークショップや児童センターでの体験ドラム教室など、子供向けのイベントにも力を注ぐ。これまでの主な共演者として、池田聡、梅垣義明、小島愛、スギテツ、大至、TIMOTHY REID、NAOTO、MEGAHORN。ヤマハポピュラーミュージックスクール認定ドラム講師、NPO法人日本健康太極拳協会認定師範、ドラムサークルファシリテーター協会会員。



司会
浅井彰子

局アナを経て、フリーアナウンサーとしてテレビ、ラジオ、司会、話し方・朗読講師、教員研修、おはなし会の構成・演出・指導などで活躍。2020~2021年に浅井彰子朗読公演を上演。岐阜市と美濃市で乳幼児心理判定員を務める。2009年度岐阜県地域子ども支援者賞受賞。岐阜大学地域協学センター現地コーディネーター。中部学院大学・サンピレッジ国際医療福祉専門学校非常勤講師。ぎふ中日文化センター・朝日カルチャーセンター名古屋教室講師。岐阜県芸術文化会議・岐阜市芸術文化協会会員。NPO法人日本サービスマナー協会認定ビジネスマナー講師。(一社)日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントファシリテーター。